

県立小川高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	普通科	R8.5.1 生徒数	(男) 308 (女) 226	計 534			
アクセス	JR 八高線・東武東上線 小川町駅下車 徒歩 3分								
<目指す学校像>									
主体的・対話的な教育活動をとおして深い学びを実現し、進路を拓く地域に根差した進学校									
<教育課程等> ※ 1									
<p>■ 伝統の校風×未来への学び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有名大学を目指す進学選抜クラス（1クラス）、多様な進路に対応した普通クラス（4クラス） ・ 少人数展開授業を展開（1年英語） ・ 1人1台のクロームブックと学習支援プラットフォームのClassiを導入 ・ 地域の教育資源を活用した探究的な学び「おがわ学」の実践 ・ 地域を窓に世界をみる国際交流（オハイオ州ブラフトン高校、インド・シスラビルラ女子校ビルラ男子校） ・ 蔵書約6万冊を誇る県内有数の小川高校図書館 									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<ol style="list-style-type: none"> 1 積極的に学ぶ意欲のある生徒 2 何事にも主体的に挑戦できる生徒 3 向上心を持ち、成長し続ける生徒 4 地域や社会に関心を持ち、多様性を認め合う生徒 									
<学校行事>									
<p>【4月】親禊祭（新入生歓迎会） 【5月】遠足（R8:1年川越、2年都内、3年ディズニーシー） 【7月】サマーセミナー（進学クラス）【9月】葦火祭（文化祭）【10月】体育祭、修学旅行 【11月】おがわ学フォーラム【12月】球技大会、おがわ学校内発表会 【2月】予餞会（3年生を送る会）【毎学期実施】進路ガイダンス</p>									
<部活動>									
<p>【運動部 13】 少林寺拳法部（全国大会 26年連続出場）、女子バレー部（関東大会出場）、陸上部（関東大会出場） 野球部、サッカー部、ソフトボール部、ソフトテニス部（男女）、バスケットボール部（男女） 卓球部（男女）、剣道部</p> <p>【文化部 17】 グローカルメディア研究部（全国大会出場）、文芸部、美術部、書道部、コンピュータ部、華道部、 音楽部、演劇部、生活美学部、写真部、ESS部、漫画研究部、物理・化学部、JRC部、軽音楽部、 社会研究部、将棋部、軽音楽部</p>									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おがわ学」を町内小・中学校、町役場、NPO法人、大学、地域住民と連携・協働し実施（町内フィールドワーク、紙漉き体験、起業家体験、おがわ学フォーラム等） ・ 町内の児童生徒との交流（マラソン大会の伴走、授業支援等） ・ 町主催の「みんなの食堂」及び「フードパントリー」へのボランティア参加 ・ 「小川町SDGsまち・ひとプロジェクト」、「若者未来会議」への参画 									
進 路	R8.3 卒業生	四大	86人	短大	10人	専門	38人	就職	34人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四大・短大60%、専門学校20%、就職・公務員その他20% ・ おがわ学（総探）を活かした総合型選抜で茨城大、明治大学等へ進学。また、伝統校としての実績を活かし、指定校推薦で立教大学、東洋大学、学、大東文化大学等へ進学 ・ 1人1人の進路実現のため、進学講習、看護・医療系ガイダンス、就職ガイダンス、公務員講習、小論文や面接の個別指導を実施 ・ 「おがわ学」での学びを活かした総合型選抜での大学進学 ・ 地元企業（本田技研工業、ヤオコー、太陽ホールディングス、日本郵便等）への就職 							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
 裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
 ※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
 ※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

県立小川高校全日制課程

目指す
学校像

主体的・対話的な教育活動をとおして深い学びを実現し、
進路を拓く地域に根差した進学校

育成したい
生徒像

習得した知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力を育む生徒
学びに向かう力や探究的に学ぶ力を育む生徒
自らを律する力や自立する力を育む生徒

3年生:【離】小川高生として自立する

自身の在り方・生き方を探究する中で、地域探究を通して地域の魅力や課題に向き合い、
進路実現に向けて地域や社会に貢献できる力を身に付ける。

2年生:【破】小川高生として挑戦する

地域の魅力や課題を自ら見つけ、地域探究に主体的に取り組み、
地域社会とつながりながら学びを深め、自分の可能性を広げる。

1年生:【守】小川高生になる

小川高生としての基本的な生活習慣や学習習慣を身に付け、地域探究を通して地域への理解と関わりを深める。

■伝統の校風×未来への学び■

- ・有名大学を目指す進学クラス（1クラス）、多様な進路に対応した普通クラス（4クラス）
- ・少人数展開授業を展開（1年英語）
- ・1人1台のクロームブックと学習支援プラットフォームのClassiを導入
- ・地域の教育資源を活用した探究的な学び「おがわ学」の実践
- ・12運動部と17文化部（全国大会出場：少林寺拳法部、グローバルメディア研究部、関東大会出場：女子バレ一部、陸上部）
- ・生徒が主役の学校行事（親禊祭、遠足、体育会、球技大会、葦火祭、予餞会）
- ・蔵書約6万冊を誇る県内有数の小川高校図書館

【地域からの期待】

- 伝統校としての高い教育力
- 地域との交流
- 地域の活性化

【生徒・保護者の願い】

- 進路希望の実現
- 生徒が主体的に取り組める授業
- 部活動や学校行事を通じた人間的な成長

